

# 1. 概要

(1) 校章について	P1
(2) 授業終始時刻	P2
(3) 沿革（本科）	P3
(4) 沿革（専攻科）	P7
(5) 秋田工業高等専門学校の組織	P8
(6) 秋田工業高等専門学校校歌	P10

## (1) 校章について

### 校 章



### 校 章 の 由 来

左右に配した“A”は本校の所在地“秋田”的イニシャルであり、最も優れている、すべての先に立つことを表す文字であるところから“英知と率先の気風”を表す。

“A (アルファ)”は星座の中でも最も輝く首星に名付けられるところから建学の気風としていた“日本一の高専”を目指すことを表し、また“未知”的意をもつ文字であるところから“A”と“A (アルファ)”を相対して配置することによって“英知と率先の気風をもって未知に対する”エンジニア精神を象徴した。

## (2) 授業終始時刻

学則第6条に基づく授業終始時刻を下記のとおり定める。

第1・2 時限	8:50 ~ 10:20
第3・4 時限	10:30 ~ 12:00
第5・6 時限	12:50 ~ 14:20
第7・8 時限	14:30 ~ 16:00

### (3) 沿革（本科）

- 昭和38年 1月23日 秋田工業高等専門学校設置準備会開催  
3月31日 秋田市飯島に秋田工業高等専門学校設置決定
- 昭和39年 2月  
22～23日 昭和39年度入学者選抜試験実施  
3月5日 昭和39年度合格者発表  
3月21日 校舎竣工  
4月1日 国立学校設置法の一部改正（昭和38年法律第69号）により秋田工業高等専門学校設置  
機械工学科、電気工学科、工業化学科設置  
初代校長に秋田大学鉱山学部長理学博士 丹 桂之助 就任
- 4月18日 開校式並びに第1回入学式を秋田県産業会館において挙行  
9月11日 校章制定
- 昭和40年 3月20日 校舎（寄宿舎、実習工場）竣工  
7月1日 第二代校長に秋田大学鉱山学部教授 赤尾 孝太郎 就任
- 昭和41年 1月31日 陸上競技場竣工  
3月20日 校舎、体育館、寄宿舎竣工  
7月1日 第三代校長に元秋田大学鉱山学部長 野口 清 就任  
11月15日 球技コート竣工  
12月26日 野球場竣工
- 昭和42年 3月20日 学生食堂兼集会所竣工  
4月1日 事務部に庶務課、会計課設置  
9月5日 校歌制定
- 昭和43年 1月29日 武道場竣工  
9月25日 校舎落成式挙行  
10月31日 水泳プール及び付属施設竣工
- 昭和44年 3月18日 第1回卒業証書授与式挙行  
4月1日 土木工学科設置
- 昭和45年 3月25日 土木工学科棟、寄宿舎竣工
- 昭和46年 3月30日 熱機関実験室竣工
- 昭和47年 4月1日 事務部に学生課設置  
11月20日 図書館竣工
- 昭和49年 3月25日 電子計算機室竣工  
4月1日 第四代校長に東北大学工学部教授工学博士 亀田 満雄 就任  
10月5日 創立10周年記念式典挙行

- 昭和52年 3月16日 第五代校長に秋田大学鉱山学部長工学博士 梅津 良之 就任
- 昭和53年12月12日 第二体育館竣工
- 昭和54年 3月15日 実験廃水処理施設竣工  
生活廃水処理施設竣工
- 昭和55年 3月15日 一般教室棟竣工
- 昭和56年 2月23日 第六代校長に宇都宮大学工学部長理学博士 鈴木 一夫 就任  
3月5日 厚生会館竣工
- 昭和58年10月31日 ハンドボールコート竣工
- 昭和59年 1月31日 武道場増改築竣工  
3月22日 課外活動施設竣工  
10月21日 創立20周年記念特別講演会開催（於 秋田県民会館）  
11月20日 基幹整備（運動場）竣工
- 昭和60年 1月21日 基幹整備（電気）竣工  
非常用放送設備竣工  
3月15日 テニスコート整備竣工
- 昭和61年 4月 1日 寒冷環境工学教育研究センター設置  
12月15日 図書館渡廊下竣工
- 昭和62年 3月30日 寄宿舎誘導灯竣工  
8月10日～12日 第22回全国高等専門学校体育大会開催（本校主管）
- 10月 2日 第七代校長に東北大学工学部教授工学博士 島田 平八 就任
- 平成元年10月 6日 創立25周年記念式典挙行
- 平成 4年 4月 1日 工業化学科を物質工学科に改組
- 平成 5年 3月31日 寄宿舎（東1号棟・西1号棟）改修竣工  
4月 1日 第八代校長に東北大学工学部教授工学博士 萬谷 志郎 就任  
土木工学科を環境都市工学科に改組
- 平成 6年 3月25日 物質工学科棟竣工  
4月 1日 専攻科設置（生産システム工学専攻、環境システム工学専攻）  
8月10日 水泳プール新設竣工  
8月25日 寄宿舎（管理棟）改修竣工  
12月 1日 創立30周年記念式典挙行  
12月 2日 専攻科設置記念式典挙行
- 平成 7年 6月13日 電子計算機室を情報処理センターに名称変更  
8月31日 寄宿舎（東2号棟・西2号棟）を改修竣工
- 平成 8年 3月 4日 専攻科棟竣工

- 3月29日 情報ネットワーク電気設備竣工
- 9月12日 専攻科棟竣工披露式典挙行
- 平成9年4月1日 一般科目文科系及び理科系を人文科学系及び自然科学系に名称変更
- 平成10年3月25日 図書総合管理システム導入
- 平成11年3月26日 図書自動入退館システム導入
- 4月2日 第九代校長に東北大学科学計測研究所教授理学博士 石龜 希男 就任
- 平成12年4月1日 既設寄宿舎を女子寮に転用
- 平成13年1月29日 科学技術教育棟竣工  
(1F:地域共同テクノセンター, 2F~4F:低学年講義室)
- 3月24日 一般教室棟等・管理棟改修・その他工事着工
- 3月31日 寒冷環境工学教育研究センター廃止
- 4月1日 地域共同テクノセンター設置
- 7月31日 一般教室棟等・管理棟改修・その他工事竣工
- 9月13日 地域共同テクノセンター開所式並びに科学技術教育棟新築  
一般教室棟・管理棟改修工事竣工式典挙行
- 平成14年3月27日 物質工学科棟等改修・その他工事着工
- 7月31日 物質工学科棟等改修・その他工事竣工
- 平成15年5月15日 機械工学科棟・電気工学科棟・環境都市工学科棟・実習工場改修・その他工事着工
- 10月20日 機械工学科棟・電気工学科棟・環境都市工学科棟・実習工場改修・その他工事竣工
- 平成16年4月1日 独立行政法人国立高等専門学校機構法(平成15年法律第113号)の施行により独立行政法人国立高等専門学校機構秋田工業高等専門学校となる  
第十代校長に東北大学多元物質科学研究所教授理学博士 島田 昌彦 就任  
電気工学科を電気情報工学科に名称変更
- 11月19日 創立40周年記念特別講演会開催(於 秋田県民会館)
- 平成19年4月1日 事務部の3課を2課(総務課、学生課)に改組  
技術教育支援センター発足
- 5月14日 「創造工学システムプログラム」がJABEE認定基準に適合していることが認定
- 平成20年3月27日 高等専門学校機関別認証評価において、認証評価基準を満たしていると認定
- 6月5日 フランスリールA技術短期大学と学術交流協定を締結
- 平成21年4月1日 第十一代校長に東北大学大学院工学研究科教授工学博士 山田 宗慶 就任  
第1学年について混合学級制度を導入

平成24年 2月 3日	フィンランドトゥルク応用科学大学及びメトロポリア応用科学大学と学術交流協定を締結
6月24日	フランスベトゥーヌ技術短期大学及びランス技術短期大学と学術交流協定を締結
平成26年 3月31日	第1学年について混合学級制度を廃止
9月24日	創立50周年記念講演会開催（於 秋田県民会館）
平成27年 4月 1日	第十二代校長に東北大学大学院工学研究科教授工学博士 米本 年邦 就任
5月15日	フランスブルワ技術短期大学、ルアーブル技術短期大学及びリトル・コート・ドパル技術短期大学と学術交流協定を締結
7月30日	ベトナム中央地域工科経済水資源大学と学術交流協定を締結
平成29年 4月 1日	機械工学科、電気情報工学科、物質工学科及び環境都市工学科を創造システム工学科に改組
7月20日	フランスヴァランシェンヌ技術短期大学と学術交流協定を締結
平成30年 7月16日	タイ泰日工業大学と学術交流協定を締結
8月 8日	ベトナムトゥイロイ大学と学術交流協定を締結
平成31年 4月 1日	第十三代校長に東北大学大学院工学研究科教授工学博士 植松 康 就任
令和元年11月14日	モンゴル高専連盟と学術交流協定を締結
令和 2年 8月 1日	シンガポール・ポリテクニックと学術交流協定を締結
8月10日	韓国京東大学と学術交流協定を締結
10月22日	メキシコグアナファト大学と学術交流協定を締結
11月 5日	メキシコグアダラハラ大学と学術交流協定を締結
令和 4年 3月21日	高等専門学校機関別認証評価において、認証評価基準を満たしていると認定
令和 4年 7月20日	韓国ヨンジン専門大学校と学術交流協定を締結
令和 4年 9月21日	図書館・寄宿舎東1号棟改修工事着工
令和 5年 3月 9日	図書館・寄宿舎東1号棟改修工事竣工
令和 5年 4月 1日	第十四代校長に文部科学省大臣官房参事官総務調整官 高橋 雅之 就任
令和 5年 7月 7日	台湾大葉大学と学術交流協定を締結
令和 5年 8月 2日	情報処理センター改修工事着工
令和 5年10月 1日	一般教科人文科学系及び一般教科自然科学系を共通教育系に統合・名称変更
令和 6年 1月18日	情報処理センター改修工事竣工（「情報処理センター」は改修後「教育・交流棟」に名称変更）

## (4) 沿革（専攻科）

- 平成6年4月1日 専攻科設置（生産システム工学専攻、環境システム工学専攻）  
12月2日 専攻科設置記念式典挙行
- 平成8年3月4日 専攻科棟竣工  
9月12日 専攻科棟竣工披露式典挙行
- 平成19年5月14日 「創造工学システムプログラム」がJABEE認定基準に適合していることが認定
- 平成20年3月27日 高等専門学校機関別認証評価において、認証評価基準を満たしていると認定
- 平成26年12月19日 学位授与に關わる特例の適用認定専攻科として認定（平成27年4月1日適用）
- 令和3年8月24日 専攻科改組について文部科学省より認可（令和4年4月1日適用）
- 令和4年4月1日 生産システム工学専攻、環境システム工学専攻を、グローバル地域創生工学専攻に改組

## (5) 秋田工業高等専門学校の組織

### ア 管理組織

校長は本校の長であって、あらゆる問題が校長の決裁と責任にかかっている。なお、校長を補佐する者及び組織として副校長、教務主事、学生主事、寮務主事、各校長補佐（学生相談室長、学修支援室長、国際担当、学生募集広報担当）、各系長及び共通教育系長、専攻科長、図書館長、情報処理センター長、地域共同テクノセンター長、技術教育支援センター長、教職員相談室長及び事務部が置かれている。

また、高等専門学校においては、系・学年・学級別に編成し、直接の学生生活の指導は学級担任教員が行っている。

### イ 事務組織とその業務

学校運営に必要な事務を処理するため、事務部長の下に総務課、学生課の2課（事務部と称す）が置かれている。

このうち学生諸君が5年間の高専生活を送る上で最も密接に関わる学生課の業務内容は、次のとおりである。

学生課には教務係、学生支援係、寮務係の3係があり、学生に対するサービス業務を行っている。

教務係においては学生の募集及び入学者選抜、教育課程の編成及び授業、学生の指導要録の整理・記録及び保管、学生の学業成績の整理・記録及び保管、学生の進学、学生の諸証明、学生の校外実習並びに工場見学等に関する事務を行っている。

学生支援係は学生の課外活動、授業料の減免・徴収猶予及び経済援助、就学支援金、奨学金、学生旅客運賃割引証及び通学証明書等、学生の就職、学生の保健管理及び保健施設の管理運営等に関する事務を行っている。

寮務係は学生の入退寮、学生寮の管理運営、寮生の給食管理及び衛生管理、所掌事務に係る調査統計及び諸報告等に関する事務を行っている。

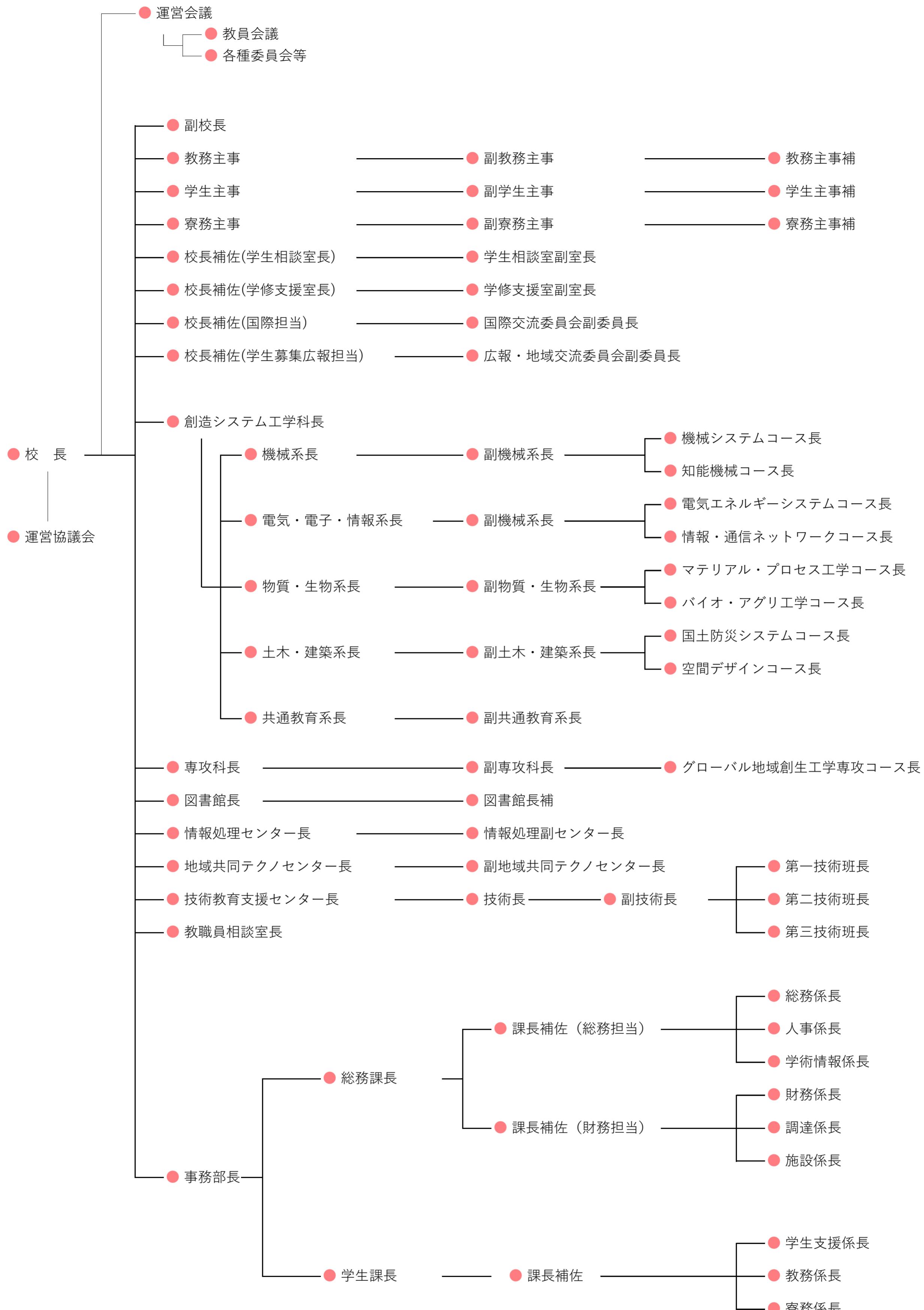
以上のように、学生課の業務は学生と極めて関係が深いので大いに利用して欲しい。

その他、学生に関係のある係の業務内容は次のとおりである。

総務課総務係　　：外国人留学生の受入れ、学生の留学等に関する事務。

総務課学術情報係：図書館資料（図書・雑誌・CD等）の閲覧及び貸出、整理保管等。

総務課財務係　　：授業料、寄宿料等の徴収。



## (6) 秋田工業高等専門学校校歌

佐々木久春 作詞  
岡本 敏明 作曲

胸をはって ♩=104

1. ここ飯島の丘  
2. 太平の峰に真向かい  
3. 若人の両の腕光る  
この腕もて この腕もて  
中空に日輪捧げん  
あゝ秋田 秋田高專  
力ふるわん 力ふるわん  
とともに

一、 ここ飯島の丘  
太平の峰に真向かい  
若人の両の腕光る  
この腕もて この腕もて  
中空に日輪捧げん  
あゝ秋田 秋田高專  
力ふるわん 力ふるわん  
とともに

二、 ここ飯島の丘  
日本海はるかのぞみて  
若人の双の瞳深し  
この瞳もて この瞳もて  
行く道に灯かかげん  
あゝ秋田 秋田高專  
真理たずねん 真理たずねん  
とともに

三、 ここ飯島の丘  
みちのくの大地に立ちて  
若人の赤き血潮たぎる  
この血潮もて この血潮もて  
夢多き調べ奏でん  
あゝ秋田 秋田高專  
あすに巣立たん あすに巣立たん